

ISSN 1883-5015

Annual Report of
The Hiroshima Prefectural Technology Research Institute
Eastern Region Industrial Research Center

2021.4.1 ~ 2022.3.31

No. 35

広島県立総合技術研究所
東部工業技術センター年報

令和3年度
(第35号)

広島県立総合技術研究所
東部工業技術センター

目 次

1. 業務概要	1
(1) 研究開発業務	
(2) 技術支援業務	
(3) 技術サービス業務	
(4) その他	
2. 研究開発業務	2
(1) 課題解決研究	
(2) 基盤研究	
(3) 受託研究	
(4) 研究成果の公表	
3. 技術支援業務	5
(1) 技術相談・技術支援	
(2) 技術的人材育成の支援	
(3) 研究会活動	
(4) 他機関への協力・支援	
(5) 他機関との連携	
4. 技術サービス業務	10
(1) 依頼試験, 設備利用及び機器整備	
(2) 刊行物等による情報提供	
(3) 外部委員等の委嘱及び講師等の派遣	
(4) その他(技術交流等)	
5. 職員研修	20
6. 知的財産権	22
(1) 登録特許権等	
(2) 出願中の特許等	
7. 職員表彰と学位授与	23
8. 沿革・組織・規模	24
(1) 沿革	
(2) 組織	
(3) 職員	
(4) 土地・建物	
(5) 予算の執行状況	
付録 令和4年度組織	28

1. 業務概要

広島県立総合技術研究所は、県内の技術領域の異なる 8 センター（保健環境センター，食品工業技術センター，西部工業技術センター，東部工業技術センター，農業技術センター，畜産技術センター，水産海洋技術センター，林業技術センター）が属しており，県民の安心安全や県内産業の活力強化に貢献できる試験研究機関を目指しています。複数の技術の横断的・融合的な研究に取り組むことで，県民・産業ニーズに対応できるように努めています。

東部工業技術センターでは，「ゴム，プラスチック，繊維等の有機・高分子材料技術」，「金属系材料，木質材料等の加工・計測・分析評価技術」，「機械技術」，「光計測技術」，「電子技術」，「資源環境技術」等の分野を担っています。また，平成 22 年 10 月からの広島県の LED 関連産業創出プロジェクトにより，76 インチ積分球，分光放射輝度計，照明設計解析システム等の LED 計測・評価機器を導入するとともに，平成 25 年度からは，戦略研究として「特殊 LED 照明開発プロジェクト」を開始し，LED 製品の開発や性能評価等の支援を行いました。また，平成 30 年度は，機能強化事業として X 線 CT，3D デジタイザ，熱衝撃試験機等を新規導入し，デジタルものづくりを支援するための部署を新設しました。令和元年度には，経済産業省「平成 30 年度地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業）」により，摩擦かくはん接合装置を新規に導入しました。

(1) 研究開発業務

県内企業の発展や，企業の課題解決に繋がる研究開発に取り組んでおり，令和 3 年度は，一般財源による課題解決研究（共同研究型 3 課題），基盤研究 12 課題と民間企業等からの受託研究 4 課題を実施しました。

これらの研究成果の移転・普及を目的に，センター研究報告のホームページ掲載や学協会等への発表を行いました。

(2) 技術支援業務

地域企業の要望に基づいた技術課題の解決や新製品・新技術の開発を支援しました。

令和 3 年度の技術支援実績は，2,369 件（所内指導 2,313 件，現地指導 56 件）で，課題解決策を検討し技術支援レポートを交付する技術的課題解決支援事業は 115 件でした。

企業の技術人材育成支援としては，技術者研修を 1 課程（4 企業 4 名参加）実施しました。

また，ひろしま先進ものづくり研究会を事務局として運営しました。

(3) 技術サービス業務

企業からの依頼に基づいた試験を 5,988 件実施しました。また，企業が新製品・新技術を開発する等での試験研究設備・機器の利用は 4,972 件でした。

その他，外部から技術委員等の委嘱を受け，各種補助事業の評価・審査への協力や，技能検定委員，研修講師等への職員派遣を行いました。

(4) その他

保有する知的財産権の利活用状況を踏まえた登録特許等の継続・消滅等，整理を行いました。

2. 研究開発業務

(1) 課題解決研究

共同研究型として3課題（異材接合分野及びIoT 情報通信分野）を実施しました。

(2) 基盤研究

12課題（異材接合分野, IoT 情報通信分野及び製品設計・数値解析分野）を実施しました。

(3) 受託研究

① 競争的外部資金等

○ グリーンイノベーションに対応した表面処理及び加工に関する調査研究

研究期間	令和2~4年度	担当者	○大田 耕平
予算区分	奨励研究助成（若手研究者枠）（公益財団法人 天田財団）		
研究概要	本研究では、溶射の前処理工程をレーザー加工で行い、基材表面に微細な凹凸形状を付与加工することで、アンカー効果による皮膜の密着強度向上を目的とした研究を行います。		
研究成果	レーザー前処理した A5052 材に酸化アルミニウムの溶射皮膜を製膜したサンプルで、皮膜密着強度が 8.5MPa 以上（JIS 規定値）となることを確認しました。		

② 民間企業等

受託件数	受託研究費
5件	714千円

(4) 研究成果の公表

① 投 稿

ア 学協会への論文等投稿

- ・該当無し

イ 東部工業技術センター研究報告（令和3年8月17日発行）

【技術ノート】

No.	題 目	著 者
1	半導体レーザを用いた街路灯モデルの試作	大田 耕平, 和田 雅行, 山形 亮太, 佐々木 秀和
2	新しい光源色評価方法の開発（第1報）	和田 雅行, 古本 浩章

【他誌掲載論文】

- ・該当無し

② 口頭発表

ア 学協会での発表

- ・該当無し

イ センター技術紹介ミーティング

No.	題 目	発表者	開催場所	開催日
1	デジタルものづくりコトはじめ	宗 廣 修 興	(w e b)	R 3.10.28
2	CAE (computer-aided engineering) による製品開発支援事例の紹介	松 葉 朗 佐々木秀和		
3	3D プリント技術を中心としたものづくりについて	竹 保 義 博		
4	高分子シミュレーションの紹介	渡 邊 正 宗		
5	摩擦かくはん接合現象を利用した接合技術開発の取組事例紹介	坂 村 勝		
6	LED 関連設備の紹介と研究動向 (LED 光源色の新評価方法)	和 田 雅 行		
7	電界放出型走査電子顕微鏡 (FE-SEM) の紹介	大 石 郁		
8	X 線 CT 装置の紹介	倉 本 恵 治		

ウ その他会議等

No.	題 目	発表者	開催場所	開催日
1	摩擦攪拌接合技術及び装置のご紹介	坂 村 勝 水 成 重 順	東部機械金属協同組合 理事会 (福山ニューキ ャッスルホテル)	R 3. 4.27
2	構造解析を利用した雨どい取付金具の設計支援	松 葉 朗	令 和 3 年 度 第 1 回 中 国 地 域 産 総 研 技 術 セ ミ ナ ー (w e b)	R 3.11.24

③ 展示会等出展

No.	展示内容	展示会名（開催場所）	開催期間
1	保有技術紹介（接合技術）	近畿大学工学部 研究公開フォーラム 2021 （オンライン出展）	R 3.10.29

3. 技術支援業務

(1) 技術相談・技術支援

① 所内・現地別

担 当 部	所内指導		現地指導		合 計*	
	相談件数	企業数	相談件数	企業数	相談件数	企業数
技 術 支 援 部	68	39	27	11	95	44
デジタルものづくり支援担当	164	62	1	1	165	63
材 料 技 術 研 究 部	1,193	171	4	2	1,197	171
加 工 技 術 研 究 部	888	159	24	8	912	161
合 計	2,313	331	56	20	2,369	335

※同一企業で所内指導と現地指導があり、また複数部での指導があるため、企業数の合計は一致しない。

② 業種別

業 種 名	技術支援部		デジタルものづくり支援担当		材料技術研究部		加工技術研究部		合 計	
	件数	企業数	件数	企業数	件数	企業数	件数	企業数	件数	企業数
建 設 業	2	1	5	1	10	2	16	5	33	8
食 料 品 製 造 業	0	0	0	0	9	2	0	0	9	2
織 維 工 業	1	1	3	2	46	8	17	2	67	10
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	0	0	2	1	1	1	91	9	94	10
家 具 ・ 装 備 品 製 造 業	0	0	0	0	3	1	35	7	38	8
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 製 造 業	1	1	0	0	6	1	48	7	55	8
印 刷 ・ 同 関 連 業	0	0	0	0	0	0	6	3	6	3
化 学 工 業	1	1	7	3	40	11	15	4	63	14
石 油 製 品 ・ 石 炭 製 品 製 造 業	0	0	0	0	2	1	0	0	2	1
プ ラ ス チ ッ ク 製 品 製 造 業	2	1	5	2	314	29	63	6	384	29
ゴ ム 製 品 製 造 業	1	1	4	2	130	8	22	4	157	8
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業	0	0	0	0	18	3	22	2	40	5
鉄 鋼 業	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1
非 鉄 金 属 製 造 業	0	0	1	1	12	2	6	1	19	3
金 属 製 品 製 造 業	16	8	30	10	109	15	132	26	287	44
一 般 機 械 器 具 製 造 業	7	6	61	18	156	18	223	26	447	46
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 製 造 業	6	2	8	2	26	8	30	5	70	11
電 気 機 械 器 具 製 造 業	16	4	13	5	104	10	47	10	180	17
情 報 通 信 機 械 器 具 製 造 業	0	0	3	2	2	2	16	1	21	3
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	2	1	13	6	81	19	29	9	125	28
そ の 他 の 製 造 業	1	1	3	2	60	12	17	9	81	21
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1
情 報 ・ 通 信 業	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1
運 輸 業	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2
卸 売 ・ 小 売 業	0	0	2	1	7	2	7	2	16	5
金 融 業	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
学 術 ・ 開 発 研 究 機 関	2	1	0	0	13	5	35	7	50	12
技 術 サ ー ビ ス 業	10	4	2	2	5	4	16	4	33	11
協 同 組 合	10	2	0	0	0	0	1	1	11	2
廃 棄 物 処 理 業	1	1	0	0	35	3	0	0	36	3
サ ー ビ ス 業	5	2	1	1	3	2	9	4	18	7
公 務	8	4	1	1	4	2	2	2	15	8
そ の 他	1	1	0	0	1	1	1	1	3	2
合 計	95	44	165	63	1,197	171	912	161	2,369	335

※同一企業で複数部での指導があるため、企業数の合計は一致しない。

※同一企業で複数の業種を登録している場合があるので、企業数の合計は一致しない。

③ 技術的課題解決支援事業

担当部	依 頼 目 的						合計	企業数
	新製品・ 新技術開発	品質改善, 品 質保持	クレーム 対 応	他者への 証明	定期的な 試験検査	そ の 他		
デジタル ものづくり 支援担当	9	1	0	0	4	0	14	6
材料技術 研究部	10	1	2	0	0	0	13	9
加工技術 研究部	39	30	7	2	3	7	88	37
合 計	58	32	9	2	7	7	115	51

※複数の部で対応した課題があるため、課題数の合計は一致しない。

※同一の企業が複数の課題を申請しているため、企業数の合計は一致しない。

(2) 技術的人材育成の支援

① 企業等研究員受入制度

- ・ 該当無し

② 技術者研修

- ・ 万能引張圧縮試験機（100kN）機器操作研修

研 修 期 間	R03.12.16（計3時間）	研修参加者	4名（4企業）	
研 修 内 容	万能引張圧縮試験機（100kN）のしくみや基本的な操作方法等についての講義の後、実際に設備を操作しながら強度評価（曲げ試験）のための操作方法の実習を行いました。			
研修カリキュラム	研 修 科 目		時間数	講 師
	座 学	万能試験機のしくみ及び曲げ試験と曲げ応力等の説明	0.4	加工技術研究部 主任研究員 古山安之
	実 習	曲げ試験を行うための具体的な試験設営（治具の取り付け）及び試験機・計測ソフトの操作方法	2.6	

(3) 研究会活動

① ひろしま先進ものづくり研究会

設置目的	外部機関等の協力を得ながら、先進技術や共通の基盤技術に関する次代の技術者・経営者の人材育成や、企業間交流を活用した技術課題の解決により、企業における新製品・新技術の開発や新市場の開拓等を行います。
会員数	40 企業, 11 団体
活動内容	企業における新しい価値を創造することを目的として、先進技術に関する技術セミナーや共通の基盤技術に関する研修、交流会等を行うこととしています。

(活動実績)

回次	内容	参加者 (名)	開催日	開催場所
総 会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度役員選出 ○ 令和2年度事業報告 ○ 令和2年度決算および監査報告 ○ 令和3年度事業計画 ○ 令和3年度収支予算 	—	R3.5.19	書面実施
第 1 回 研 究 会 (ウェビナー)	<p>【題目】東部工業技術センターの保有技術紹介 ～ 3D プリンタ活用技術～</p> <p>【講師】東部工業技術センター デジタルものづくり支援担当 主任研究員 竹保 義博</p> <p>【題目】スマート農業の現状と課題</p> <p>【講師】農業技術センター 栽培技術研究部長 伊藤 栄治</p>	39	R3.6.10	—
第 2 回 研 究 会 (ウェビナー)	<p>【題目】東部工業技術センターの保有技術紹介 ～ 無線通信技術～</p> <p>【講師】東部工業技術センター 加工技術研究部 主任研究員 古本 浩章</p> <p>【題目】スマート農業に関するニーズ・シーズ紹介</p> <p>【講師】農業技術センター 栽培技術研究部長 伊藤 栄治</p>	30	R3.7.1	—
第 3 回 研 究 会 (現地見学会)	広島県立総合技術研究所農業技術センターの現地見学	21	R3.12.3	広島県立総合技術研究所農業技術センター
第 4 回 研 究 会 (ウェビナー)	<p>【題目】東部工業技術センター保有技術の紹介 ～ コルス曲線を活用した高機能歯車～</p> <p>【講師】東部工業技術センター 加工技術研究部 主任研究員 佐々木 秀和</p> <p>【題目】農業技術センター保有技術の紹介 ～ 農業現場での課題解決に向けて～</p> <p>【講師】農業技術センター 次長 (兼) 技術支援部長 大川 浩史</p> <p>【題目】とっても大切な知的財産の概要説明と支援施策紹介</p> <p>【講師】中国経済産業局 地域経済部 産業技術連携課 知的財産室長 滝澤 裕紀</p>	31	R4.1.28	—
会 員 企 業 交 流 会	(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	—	R4.2.22	—

(4) 他機関への協力・支援

① 各種地域団体への協力・支援

名 称	出席者	開催日	開催地
備後地域地場産業振興センター 運営委員会	山下 弘之	R 4. 3.18	福 山 市
備後地域商工会議所 新事業アワード2021 審査会	山下 弘之	R 3.12.20	福 山 市

② 行政施策への協力・支援

ア 広島県

名 称	出席者	開催日	開催地
ひろしま IoT 実践道場	宗 廣 修 興	R 3. 5.25 R 3. 7.29 R 3. 9.17 R 3.11.30 R 4. 1.24 R 4. 2.28	(w e b) 広 島 市 (w e b) 広 島 市 (w e b) "
広島県東部産業支援会議	水 成 重 順	R 3. 7.27	(w e b)
広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 設立フォーラム	青 山 進 治 倉 本 恵 治	R 3. 8. 18	(w e b)
令和3年度広島バイオテクノロジー推進協議会 広島バイオフォーラム	倉 本 恵 治	R 4. 1. 20	(w e b)
広島県 AI・IoT・ロボティクス活用研究会 第1回研究会	水 成 重 順	R 4. 2. 1	(w e b)
広島県産業支援機関等連携推進会議及び広島県中小企業支 援ネット連絡会議	山 下 弘 之 大 賀 誠	R 4. 3.11	(w e b)

イ 福山市

名 称	出席者	開催日	開催地
福山市産業支援者連絡会議	水 成 重 順 山 下 弘 之	R 3. 6.22 R 4. 2.21	福 山 市 (w e b)

ウ 三原市

名 称	出席者	開催日	開催地
県立広島大学研究開発助成事業発表会	大 賀 誠	R 3. 9.28	(w e b)
三原地域連携推進協議会 産学官連携部会	山 下 弘 之	R 4. 3.15	(w e b)

エ 府中市

- ・ 該当無し

(5) 他機関との連携

① 産業技術連携推進会議

ア 総会

名 称	出席者	開催日	開催地
第 62 回産業技術連携推進会議総会	山下 弘之	R 4. 2. 9	(web)

イ 技術部会

名 称	出席者	開催日	開催地
令和 3 年度高分子分科会	青山 進 谷口 勝得	R 3.11. 11	(web)
令和 3 年度製造プロセス部会 精密微細加工分科会 積層造型研究会	竹保 義博	R 3.11.18	(web)
令和 3 年度環境・エネルギー部会 研究報告会	倉本 恵治	R 4. 1.31	(web)

ウ 地域産業技術連携推進会議

名 称	出席者	開催日	開催地
中国地域産業技術連携推進会議 企画分科会	大賀 誠 山下 弘之 大賀 誠	R 3. 5.26 R 4. 1.11 "	(web)

エ 地域部会

名 称	出席者	開催日	開催地
中国地域公設試験機関長・所長会議	山下 弘之 大賀 誠	R 3. 9. 1	(web)

② 中国・四国地方公設試験研究機関 共同研究

名 称	出席者	開催日	開催地
中国四国地方公設試験研究機関共同研究（精密加工分野） 推進協議会	竹保 義博 佐々木 秀和 山形 亮太	R 4. 3. 1 ～ 3.11	(メール 書面)

③ その他

ア 国立研究開発法人産業技術総合研究所との連携及び協力

名 称	出席者	開催日	開催地
地域イノベーションコーディネータ会議	水成 重順	R 3. 5.19 R 3. 6.16	(web)
地域連携ウェビナー	山下 弘之 水成 重順 青山 進	R 3. 9.28 " R 3.10.22	(web)
中国センターシンポジウム ～ カーボンニュートラル社会 に向けて ～	青山 進 倉本 恵治	R 4. 2.18	(web)

イ 地方公設試験研究機関の連携

- ・ 該当無し

4. 技術サービス業務

(1) 依頼試験，設備利用及び機器整備

① センター研究員による依頼試験

ア 地域別

	地域名									合計
	広島市	三原市	尾道市	福山市	府中市	大竹市	世羅町	岡山県	他都道府県	
申請件数	14	3	30	164	25	6	4	4	6	257
企業数	2	1	1	32	5	1	1	1	1	45
実績件数	25	79	36	315	39	16	4	6	46	566

イ 試験項目・担当部別

項目名	担当部	材料技術 研究部	加工技術 研究部	実績件数 計	企業数
材料試験		0	119	119	16
機械器具性能強度試験		63	47	110	9
機械性状試験（木材）		0	14	14	3
製品試験		0	100	100	6
繊維及び繊維製品の 物性試験		7	0	7	2
光学試験		1	0	1	1
測定		31	4	35	8
一般定性分析		3	1	4	2
一般定量分析		25	0	25	1
特殊定性試験及び 特殊定量分析		1	82	83	5
工業用水・工場排水試験		48	0	48	1
成績書及び証明書		6	5	11	2
前処理及び試料調製		0	9	9	3
合計		185	381	566	45

※同一企業で複数項目の対応があるため，企業数の合計は一致しない。

②試験研究業務嘱託員による依頼試験（コンクリート・鉄筋関連）

ア 地域別

	地 域 名													合 計
	広島市	呉市	三原市	尾道市	福山市	府中市	庄原市	海田町	北広島町	神石高原町	岡山県	山口県	島根県	
申請件数	134	3	8	159	872	165	4	2	8	40	280	2	2	1,679
企業数	14	1	4	15	35	3	1	1	1	1	26	1	1	104
実績件数	470	63	36	486	2,389	444	15	28	14	120	1,093	4	7	5,422

イ 試験項目別

項目名	実績件数	企業数
鉄筋コンクリート用棒鋼（引張，曲げ，曲げ戻し）試験	1,223	55
コンクリート圧縮試験	3,699	53
写真	168	25
成績書，証明書	222	34
前処理，試料調製	110	25
合 計	5,422	104

※同一企業で複数項目の対応があるため，企業数の合計は一致しない。

③ 設備利用

ア 地域別

	地 域 名										
	広島市	呉市	三原市	尾道市	福山市	府中市	庄原市	三次市	東広島市	廿日市市	
申請件数	100	10	25	74	1,049	78	9	12	58	2	
企業数	23	4	5	17	84	6	2	3	9	1	
実績件数	271	40	660	169	2,637	192	15	46	233	10	
	地 域 名								合 計		
	竹原市	海田町	北広島町	世羅町	岡山県	山口県	他都道府県				
申請件数	7	5	1	9	152	2	28			1,621	
企業数	1	2	1	2	21	1	7			189	
実績件数	25	21	1	17	473	80	82			4,972	

※同一企業で複数の地域（営業所）からの利用があるため，企業数の合計は一致しない。

イ 設備別

設備名	件数	企業数	設備名	件数	企業数
高温恒温水槽	576	1	レーザー顕微鏡	104	11
走査型電子顕微鏡	414	35	X線回折装置	96	7
振動試験機	309	8	塩乾湿複合サイクル試験機	95	9
万能引張圧縮試験機(10kN)	299	19	マルチセンサ式座標測定機	85	9
恒温乾燥機	280	9	メルトインデクサー	84	2
X線CT	143	30	万能引張圧縮試験機(500kN)	80	20
万能引張圧縮試験機(100kN)	139	20	摩擦かくはん接合装置	76	3
伝導性イムニティ試験機	132	8	その他	1,029	110
赤外分光光度計	122	23	設備利用において職員が行う機器操作	695	133
シールドルーム	108	11			
恒温恒湿室	106	5	合計	4,972	189

※同一の企業が複数の設備を利用しているため、企業数の合計は一致しない。

ウ 機器整備

・令和3年度整備の機器

機器名	メーカー・型番	数量	使用目的	取得年月日	設置場所
ミシン	ブラザー工業株式会社 S-7250A-303	1式	繊維試験の試料等の作製	R 3. 7. 7	繊維加工技術研究室
浸漬型光ファイバー温度計 ¹⁾	JFEプラントエンジニアリング株式会社 FIMTHERM-HM II	1式	金属接合時の温度測定	R 4. 3. 18	システム技術普及センター

1)公益財団法人天田財団「一般研究開発助成事業」により整備

・令和2年度以前に整備した主要機器（平成22年度以降取得分）

機器名	メーカー・型番	数量	使用目的	取得年月日	設置場所
レーザー加工機***	サンインストルメント株式会社 YS-P30	1式	レーザーにより表面処理加工を実施	R 3. 2. 22	照明設計開発室
万能引張圧縮試験機(100kN) *	株式会社エー・アンド・ディ RTF-2410	1式	引張・圧縮・曲げ強度・歪みを測定	R 2. 11. 13	木質材料試験室
データロガー**	グラフテック株式会社 GL7000Plus	1式	測定した温度などのデータ記録, 表示, 解析	R 2. 11. 12	塗装試験室
粉体供給装置**	Metallisation 2007MF-PF	1式	溶射装置へ粉体を安定して供給	R 2. 10. 5	塗装試験室
摩擦かくはん接合装置	東芝機械株式会社 MPF-2114FS	1式	摩擦攪拌技術による金属材料等の接合	R 2. 3. 19	システム技術普及センター
データロガー	株式会社キーエンス NR-600	1式	測定した温度, 変位, 荷重, 電圧などのデータ記録, 表示, 解析	R 1. 9. 27	電子測定機器室
精密強度評価用万能試験機	株式会社島津製作所 AG-Xplus 10kN	1式	引張・圧縮・曲げ強度・ひずみ測定	H31. 1. 21	新素材応用研究室

熱衝撃試験機	エスベック株式会社 TSA-203ES-W	1 式	急激な温度変化による信頼性・耐久性評価	H31. 1. 18	炭素繊維複合材料研究室
X線CT	株式会社島津製作所 inspeXio SMX-225CT FPD HR	1 式	非破壊での内部観察	H30. 12. 25	内部構造測定室
製品設計シミュレータ	SOLIDWORKS Professional SOLIDWORKS Simulation Premium ANSYS Mechanical Enterprise	1 式	熱・構造解析ソフトウェア	H30. 12. 21	第3相談室
3D デジタイザ	東京貿易テクノシステム株式会社 COMET L3D2	1 台	非接触での形状情報取得	H30. 12. 21	LED等計測評価試験室
FE式走査型電子顕微鏡	日本電子株式会社 JMS-7200F	1 式	電子線を用いた対象物の形状観察	H30. 10. 19	工業材料試験室
蛍光X線分析装置*	株式会社リガク ZSXprimus	1 式	元素の定性・定量分析	H30. 9. 6	工業材料試験室
雑音電力測定システム	株式会社東陽テクニカ MAC600A	1 式	EMC 評価	H30. 3. 28	シールドルーム
熱分析装置*	株式会社リガク Thermo plus EVO2 TG-DTA8122	1 式	熱的物性評価	H29. 9. 25	高分子加工研究室
マルチセンサ式座標測定機*	QVI社SmartScope VANTAGE600	1 式	部品の座標測定	H29. 1. 13	精密測定室
恒温恒湿器*	エスベック(株)ARS-1100-J	1 式	温度環境試験	H27. 12. 11	高分子融合化開放試験室
マルチデータ収録システム	グラフテック(株)GL7000	1 式	測定した温度、変位、荷重、電圧などのデータ記録、表示、解析	H27. 9. 18	電子測定機器室
塩乾湿複合サイクル試験機*	スガ試験機(株)CYP-90型	1 式	金属材料等の塩水噴霧や複合サイクル試験	H26. 12. 8	第1開放試験室
光フリッカー測定器	(株)トプコンテクノハウスRD-80SA	1 式	光フリッカー測定試験	H26. 9. 30	照明計測評価試験室
近赤外分光放射輝度計	(株)トプコンテクノハウスSR-NIR	1 式	近赤外分光計測	H26. 9. 30	照明計測評価試験室
複合材料切断機	平和テクニカ(株)32F-300型	1 台	複合材料の強度試験用試験片製作	H26. 2. 28	製織準備室
湿式試料切断機	島本鉄工(株)SM603C	1 台	鉄鋼・非鉄金属等を分析に適した形状に切断	H26. 1. 23	工作実験室
炭素硫黄分析装置*	米国LECO社CS844型	1 式	鉄鋼・非鉄金属等の炭素と硫黄の測定	H26. 1. 23	金属化学試験室
走査型電子顕微鏡	日本電子(株)JSM-6010LA	1 式	電子線を用いた対象物の形状観察	H25. 10. 31	工業材料試験室
電子部品実装装置	日本LPKF(株)ProtoPrintE等	1 式	電子部品のプリント基板実装	H25. 10. 4	照明設計開発室
プリント基板加工装置	日本LPKF(株)Protolasers等	1 式	電子回路基板の試作	H25. 10. 4	照明設計開発室
自動接触角計	データフィジックス社OCA15Pro型	1 台	液体と固体の表面のぬれ性評価	H25. 1. 17	繊維製品開発研究室
圧縮成形機	(株)神藤金属工業所AWF-37HC	1 台	複合材料等の加熱圧縮成形	H24. 12. 17	製織準備室
伝導性イミュニティ試験機	EM TEST社UCS500N5型	1 式	ノイズが電子機器に入った時の誤作動試験	H24. 9. 28	シールドルーム
伝導性妨害波測定機	ローデ・シュワルツ社シグナルアナライザFSV3	1 式	電子機器の伝導性ノイズ測定	H24. 9. 28	シールドルーム
静電気イミュニティ試験機	(株)ノイズ研究所ESS-S3011	1 式	静電気による電子機器の誤作動試験	H24. 9. 25	シールドルーム
マニュアルボールワイヤーボンダ	WEST・BOND社モデル7700D	1 式	半導体部品と回路基板の結線	H24. 9. 21	光学実験室
切断機	ピューラー社アイソメット11-1280-170	1 台	金属材料の切断	H24. 3. 6	精密加工実験室
フーリエ変換赤外分光光度計*	日本分光(株)FT/IR-6100	1 式	化学構造の推定	H23. 12. 2	化学プロセス研究室
マニュアルダイボンダ	WEST・BOND社7200CR-S	1 式	半導体部品の基板への接着配置	H23. 8. 17	光学実験室
電力計	日置電機(株)AC/DCパワーハイテスター3334-0.1	1 台	電力の測定	H23. 3. 17	精密測定室 1
樹脂加工機	児島機工(株)樹脂含浸装置TCBC-8型	1 台	樹脂の含浸	H22. 12. 15	製織準備室

X線回折用組成定量ソフト	(株)島津製作所X線回折装置 XRD-7000用ソフトウェア	1式	金属材料等の分析	H22. 11. 30	工業材料試験室
照明設計解析システム	(株)サイバーネットLightTools	1台	LED等照明機器の光学設計	H22. 11. 29	照明計測評価試験室
画像計測機器	<カメラ>(株)日立国際電気KP-P500WCL <平行光ユニット>シーシーエス(株)KPMFU-54x40-HLV2 <高精度スポット照明>シーシーエス(株)HLV2-22BL-3W-SM4 <画像処理開発環境>WIL	1式	画像計測	H22. 11. 5	情報機器室
機上工具観察システム	<防水カメラ>Baumer TXG13c-17 <ストロボライト光源>(株)菅原研究所MS-G15 <ストロボライト光源>(株)モリテックスMRG31-1000S	1台	工具の画像計測	H22. 11. 5	情報機器室
照光装置	<UV硬化装置>ハンディ・キュアラブ100Wセン特殊光源	1台	UV硬化型塗料の硬化	H22. 8. 31	塗装試験室
分光放射輝度計	(株)トプコンテクノハウス SR-LEDW-5N	1台	光源の輝度・色度・照度等の定量測定	H22. 9. 30	照明計測評価試験室
照明器具測光装置	大塚電子(株)76,10インチ積分球	1台	照明器具の光学特性の評価	H22. 9. 30	照明計測評価試験室
レーザー顕微鏡	オリンパス(株)LEXT OLS4000	1台	小型・薄型な物体のカラー3次元形状計測	H22. 7. 29	照明計測評価試験室
熱・流体シミュレータ	CFdesignジャパン(株)CFdesign	1台	熱・流体解析に特化した解析ソフトウェア	H22. 7. 30	第3相談室

* 公益財団法人 JKA「公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により整備

** 公益財団法人 JKA「公設工業試験研究所等が主体的に取り組む共同研究補助事業」により整備

*** 公益財団法人天田財団「奨励研究助成(若手研究者枠)事業」により整備

(2) 刊行物等による情報提供

業務概要、年報及び研究報告をホームページ (<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/29/>) に掲載しました。

(3) 外部委員等の委嘱及び講師等の派遣

① 外部委員等の委嘱

委 嘱 元 機 関	内 容	委 員
一般社団法人溶接学会中国支部	副支部長	坂村 勝
一般社団法人日本複合材料学会	代議員	松葉 朗
一般社団法人日本複合材料学会西部支部	支部幹事	松葉 朗
一般社団法人広島県発明協会備後支会	備後地区生徒児童発明くふう展審査会審査委員長	山下弘之
一般財団法人備後地域地場産業振興センター	運営委員会委員	山下弘之
広島中央サイエンスパーク 研究交流推進協議会	広島中央サイエンスパーク研究交流推進協議会理事	山下弘之
	広島中央サイエンスパーク研究交流推進協議会幹事	大賀 誠
一般社団法人広島県溶接協会	広島県溶接技術競技会審査委員	坂村 勝 大石 郁 大田耕平
一般社団法人軽金属溶接協会	FSW 技術委員会委員	坂村 勝
福山溶接協会	福山市溶接技術コンクール審査委員長	山下弘之
	福山市溶接技術コンクール審査委員	坂村 勝 大石 郁 大田耕平
中国ゴム技術研究会	常任幹事	塚脇 聡
広島県職業能力開発協会	技能検定委員	橋本寿之
福 山 市	福山市販路開拓支援事業審査会委員	山下弘之
	福山市環境審議会委員	青山 進
三 原 市	三原市地域連携推進協議会産学官連携部 会員	山下弘之
	三原市県立広島大学研究開発助成事業審査 会委員	大賀 誠

② 講師及びその他の業務による派遣

派遣先機関	内 容	職 員	期 間	派遣地
一般社団法人広島 県溶接協会	広島県溶接技術競技会競技審査	大田耕平	R 3. 7. 4	広島市
		大石 郁	R 3. 7. 24	広島市
広島県職業能力 開発協会	技能検定実技試験 技能検定委員 ・水準調整会議 ・令和3年度前期技能検定実技試験 (化学分析作業3級) (化学分析作業1・2級)	橋本寿之	R 3. 6. 3	広島市
			R 3. 7. 17	廿日市市
			R 3, 8. 29	福山市
公益財団法人 広島県生活衛生 営業指導センター	クリーニング師研修会講師 ・研修会 ・ ・ ・打ち合わせ会議 ・研修会	松田亮治	R 3. 10. 30	福山市
			R 3. 11. 18	広島市
			R 4. 1. 30	〃
			R 4. 3. 7	〃
			R 4. 3. 13	〃
公益財団法人 天田財団	助成金目録贈呈式	坂村 勝 山形亮太	R 3. 11. 27	東京都

(4) その他(技術交流等)

○ 学協会への協力

学 協 会	出席者	開催日	開催地
広島大学デジタルものづくり教育研究センター 材料IMBRコンソーシアム	塚脇 聡	R 3. 4. 1	東広島市 (一部 web)
	〃	R 3. 4. 8	
	渡邊 正宗	R 3. 4. 13	
	塚脇 聡	R 3. 4. 15	
	〃	R 3. 4. 16	
	渡邊 正宗	R 3. 4. 20	
	塚脇 聡	R 3. 4. 21	
	渡邊 正宗	R 3. 4. 27	
	青山 進	R 3. 4. 28	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 5. 13	
	青山 進	R 3. 5. 14	
	池田 慎也	〃	
	塚脇 聡	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 5. 20	
	〃	R 3. 5. 26 R	
	〃	3. 5. 27	
	青山 進	R 3. 5. 31	
	池田 慎也	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 6. 2	
	〃	R 3. 6. 3	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 6. 9	
	〃	R 3. 6. 10	
	渡邊 正宗	〃	
	青山 進	R 3. 6. 14	
	池田 慎也	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 6. 16	
	〃	R 3. 6. 17	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 6. 23	
	〃	R 3. 6. 24	
	渡邊 正宗	〃	
	青山 進	R 3. 6. 30	
	池田 慎也	〃	
	塚脇 聡	〃	
	渡邊 正宗	〃	
塚脇 聡	R 3. 7. 1		
〃	R 3. 7. 8		
〃	R 3. 7. 12		
〃	R 3. 7. 14		
〃	R 3. 7. 15		
渡邊 正宗	〃		
青山 進	R 3. 7. 16		
池田 慎也	〃		
塚脇 聡	R 3. 7. 20		

<p>広島大学デジタルものづくり教育研究センター 材料IMBRコンソーシアム</p>	塚脇 聡	R 3. 7. 21	<p>東広島市 (一部 web)</p>
	〃	R 3. 7. 29	
	渡邊 正宗	R 3. 8. 3	
	塚脇 聡	R 3. 8. 5	
	青山 進	R 3. 8. 6	
	池田 慎也	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	〃	R 3. 8. 10	
	塚脇 聡	R 3. 8. 19	
	〃	R 3. 8. 20	
	〃	R 3. 8. 25	
	〃	R 3. 8. 26	
	〃	R 3. 9. 1	
	〃	R 3. 9. 8	
	〃	R 3. 9. 9	
	青山 進	R 3. 9. 10	
	池田 慎也	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 9. 16	
	〃	R 3. 9. 22	
	青山 進	R 3. 9. 24	
	池田 慎也	〃	
	塚脇 聡	R 3. 9. 29	
	〃	R 3. 9. 30	
	青山 進	R 3. 10. 1	
	池田 慎也	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	〃	R 3. 10. 5	
	塚脇 聡	R 3. 10. 6	
	〃	R 3. 10. 7	
	渡邊 正宗	R 3. 10. 12	
	塚脇 聡	R 3. 10. 13	
	〃	R 3. 10. 14	
	渡邊 正宗	R 3. 10. 19	
	塚脇 聡	R 3. 10. 20	
	〃	R 3. 10. 21	
	渡邊 正宗	R 3. 10. 26	
	青山 進	R 3. 10. 27	
	池田 慎也	〃	
	塚脇 聡	〃	
〃	R 3. 11. 4		
〃	R 3. 11. 8		
〃	R 3. 11. 9		
〃	R 3. 11. 10		
〃	R 3. 11. 11		
渡邊 正宗	〃		
塚脇 聡	R 3. 11. 15		
〃	R 3. 11. 16		
〃	R 3. 11. 17		
〃	R 3. 11. 18		
渡邊 正宗	〃		
塚脇 聡	R 3. 11. 24		
〃	R 3. 11. 25		

広島大学デジタルものづくり教育研究センター 材料IMBRコンソーシアム	渡邊 正宗	R 3. 11. 25	東広島市 (一部 web)
	塚脇 聡	R 3. 12. 1	
	渡邊 正宗	R 3. 12. 3	
	青山 進	R 3. 12. 7	
	池田 慎也	〃	
	塚脇 聡	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	塚脇 聡	R 3. 12. 8	
	青山 進	R 3. 12. 9	
	渡邊 正宗	R 3. 12. 10	
	塚脇 聡	R 3. 12. 15	
	〃	R 3. 12. 16	
	渡邊 正宗	R 3. 12. 17	
	〃	R 3. 12. 24	
	〃	R 4. 1. 5	
	青山 進	R 4. 1. 7	
	池田 慎也	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	〃	R 4. 1. 26	
	青山 進	R 4. 2. 1	
	池田 慎也	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	〃	R 4. 2. 8	
	塚脇 聡	R 4. 2. 9	
	〃	R 4. 2. 16	
	〃	R 4. 2. 17	
	青山 進	R 4. 2. 24	
	池田 慎也	〃	
	塚脇 聡	〃	
	渡邊 正宗	〃	
	青山 進	R 4. 3. 2	
池田 慎也	〃		
塚脇 聡	〃		
〃	R 4. 3. 3		
池田 慎也	R 4. 3. 8		
塚脇 聡	R 4. 3. 9		
〃	R 4. 3. 10		
青山 進	R 4. 3. 30		
塚脇 聡	R 4. 3. 31		
溶接学会中国支部 東部工業技術センター見学会	坂村 勝朗 松葉 博 竹保 義博 大石 郁 大田 耕平 山形 亮太	R 3. 10. 20	福山市
データサイエンスにおける産学連携シーズ ～ ROIS・統数研 産連知財セミナー ～	青山 進	R 3. 11. 16	(web)
第1回中国地域産総研技術セミナー	山下 弘之 大賀 誠 青山 進 水成 重順	R 3. 11. 24	(web)

一般社団法人日本計算工学会 (JSCES) 第9回 公設試シンポジウム「地域密着型 CAE の最前線 - 公設試験研究機関・大学・企業たちの取り組み -」	水成重順	R 3.11.30	(web)
2021 年度高分子基礎物性研究会・高分子計算機科学研究会 合同討論会	渡邊正宗	R 3.12. 8 ～ 12. 9	(web)
第2回中国地域産総研技術セミナー	大賀 誠	R 3.12.15	(web)
産総研中国センター 有機・バイオ材料拠点セミナー	青山 進	R 4. 1.14	(web)
福岡大学 機能・構造マテリアル研究所 プラスチックマテリアルリサイクルの現状と将来課題に関するシンポジウム	倉本恵治	R 4. 3. 9	(web)
(一社) 日本ゴム協会関西支部 第36回 総合紹介講演会	塚脇 聡	R 4. 3.17	(web)

5. 職員研修

名 称	職 員	期 間	研修先
デジタルものづくり人材育成プログラム	渡 邊 正 宗	R 3. 6. 9	広 島 大 学 (一 部 w e b)
	〃	R 3. 6. 14	
	〃	R 3. 6. 16	
	〃	R 3. 6. 21	
	〃	R 3. 6. 23	
	〃	R 3. 6. 28	
	〃	R 3. 6. 30	
	〃	R 3. 7. 5	
	〃	R 3. 7. 7	
	〃	R 3. 7. 12	
	〃	R 3. 7. 14	
	〃	R 3. 7. 19	
	〃	R 3. 7. 26	
	〃	R 3. 7. 27	
	〃	R 3. 7. 28	
	〃	R 3. 7. 29	
	〃	R 3. 7. 30	
	〃	R 3. 8. 3	
	〃	R 3. 8. 4	
	〃	R 3. 10. 30	
〃	R 3. 11. 13		
〃	R 3. 11. 27		
〃	池 田 慎 也	R 3. 11. 30	
〃	渡 邊 正 宗	〃	
〃	池 田 慎 也	R 3. 12. 1	
〃	渡 邊 正 宗	〃	
〃	池 田 慎 也	R 3. 12. 2	
〃	渡 邊 正 宗	〃	
〃	〃	R 3. 12. 4	
〃	〃	R 3. 12. 6	
〃	〃	R 3. 12. 7	
〃	〃	R 3. 12. 11	
床上操作式クレーン運転 技能講習	金 本 紘 一	R 3. 6. 28 ～ 6. 30	公益社団法人広島県労働基準協会福山支部
熱分析テクニカルセミナー	谷 口 勝 得	R 3. 7. 15 R 3. 10. 21	株式会社リガク (w e b)
玉掛け 技能講習	金 本 紘 一	R 3. 7. 19 ～ 7. 21	公益社団法人広島県労働基準協会福山支部
ゴム技術講習会 ゴム製品のものづくり技術	塚 脇 聡	R 3. 8. 3	おかやまものづくりネットワーク (w e b)
計算化学セミナー	青 山 進 池 田 慎 也 渡 邊 正 宗	R 3. 9. 9	和歌山県工業技術センター (w e b)
広島高分子材料研修会	塚 脇 聡	R 3. 9. 10	公益財団法人広島市産業振興センター (w e b)
	池 田 慎 也	R 3. 10. 15	
	塚 脇 聡	〃	

神戸ゴム科学研究会技術講演会	塚脇 聡	R 3. 9. 14	兵庫県立工業技術センター神戸ゴム科学研究会事務局 (w e b)
流体解析コース説明&事例紹介セミナー	塚脇 聡	R 3. 10. 1	公益財団法人ひろしま産業振興機構ひろしまデジタルイノベーションセンター (w e b)
構造・強度設計および熱解析のための効率的かつ高精度な有限要素解析とその応用<オンラインセミナー>	山形 亮太	R 3. 10. 14	株式会社日本テクノセンター (w e b)
設計者 CAE を活用した構造解析	山形 亮太	R 3. 11. 15 ~11. 16	ポリテクセンター広島
歯車の基礎と強度設計および振動・騒音低減対策技術とそのポイント	佐々木 秀和	R 3. 12. 24	株式会社日本テクノセンター (w e b)
蛍光 X 線分析セミナー	倉本 恵治	R 4. 1. 25	株式会社リガク (w e b)
マテリアルズインフォマティクスの動向と小規模・実験データへの応用	谷口 勝得	R 4. 1. 27	株式会社 R&D 支援センター (w e b)
化学×デジタル人材育成講座	渡邊 正宗 " " " " " "	R 4. 2. 2 R 4. 2. 7 R 4. 2. 14 R 4. 2. 21 R 4. 2. 28 R 4. 3. 7 R 4. 3. 14 R 4. 3. 23	公益社団法人 新化学技術推進協会 (w e b)
X 線イメージングセミナー	倉本 恵治	R 4. 2. 15	株式会社リガク (w e b)
計算化学セミナー	青山 進 池田 慎也 渡邊 正宗	R 4. 2. 17	和歌山県工業技術センター (web)

6. 知的財産権

(1) 登録特許権等

登録番号	発明の名称	特許権者	発明者	出願日
4376938	コルヌ螺旋歯形歯車	広島県, 宮奥 勉	佐々木秀和, 宮奥 勉, 兼廣二郎	H18. 4. 6
5659343	パルスデトネーション溶射装置及び溶射方法	国立大学法人広島大学, 広島県, マイメタリコン株式会社, 鈴木精工株式会社, 関西テクノサポート	遠藤琢磨, 須佐秋生, 花房龍男, 竹保義博, 松浦英次, 鈴木忠彦, 榎原 均	H22. 6. 30
5679259	鋏型手動利器, グリップアタッチメント及びグリップ被覆構造	広島県, 有限会社ウド・エルゴ研究所	塚脇 聡, 宇土 博	H22. 3. 30
5854451	異種金属板の接合方法	広島県	大石 郁, 坂村 勝, 竹保義博	H23. 2. 18
6260902	ビタミンA測定装置及びビタミンA測定システム	広島県, 株式会社藤原製作所, 東亜デューケー株式会社	河野幸男, 和田雅行, 宮野忠文, 廣川勝久, 藤原基次, 井上浩一, 伊藤 哲, 羽毛田靖	H26. 3. 10
6781891	窒化アルミニウムの皮膜製造方法及びその方法により製造される窒化アルミニウム皮膜	広島県, 国立大学法人広島大学, マイメタリコン株式会社, 鈴木精工株式会社, 榎原光江	花房龍男, 水成重順, 遠藤琢磨, 松浦英次, 鈴木忠彦, 榎原 均	H27. 10. 8
6837634	光源および誘因抑制方法	広島県	石倉 聡, 軸丸 祥大, 星野 滋, 亀井 幹夫, 和田 雅行	R1. 7. 30
6977996	異材接合方法	広島県	松葉 朗, 坂村 勝, 竹保 義博	H30. 3. 29

(2) 出願中の特許等

出願番号又は公開番号	発明の名称	出願人	発明者	出願日 (優先日)
特 開 2020-41702	差動型内接嚙合遊星歯車機構	広島県, 宮奥勉	佐々木秀和, 宮奥勉	R1. 9. 10
特 願 2020-055407	照明器具	広島県, 株式会社ティカ, ティカ, 松葉寛和	小田 綾子, 松葉寛和, 和田 雅行, 廣川 勝久	R2. 3. 26
特 願 2020-061562	段ボールシートの欠陥検出装置および段ボールシートの欠陥検出方法	広島県	古本 浩章, 和田雅行, 廣川 勝久, 釜本 和典, 村上竜二	R2. 3. 30

7. 職員表彰と学位授与

(1) 職員表彰

- ・ 該当無し

(2) 学位授与

- ・ 該当無し

8. 沿革・組織・規模

(1) 沿革

《広島県立福山繊維工業試験場》

明治40年 5月(1907)	農商務大臣より設立認可を受ける。
明治41年 3月(1908)	福山西町に広島県繊維工業試験場を設置する。
大正 3年 3月(1914)	広島市白島に広島分場を設置する。
大正 7年 4月(1918)	総合試験場設置のため本場を広島県工業試験場染織部と改称し、染料部を増設する。分場を染織支部と改める。
大正08年 4月(1919)	広島県福山工業試験場に改称する。
大正09年 4月(1920)	広島分場は広島工業試験場に合併する。
昭和11年 8月(1936)	福山市野上町に庁舎を移転する。
昭和19年 3月(1944)	図案部を廃止する。
昭和19年 5月(1944)	広島県工業指導所福山支所と改称する。
昭和20年 2月(1945)	広島県工業研究所福山支所と改称する。本所が原爆で壊滅したため、化学・金属・食糧に関する業務を福山支所で行う。
昭和22年 1月(1947)	広島県福山工業試験場に名称復元する。
昭和42年 4月(1967)	広島県立福山繊維工業試験場と改称する。
昭和46年 4月(1971)	福山市山手町に庁舎を新築移転する。
昭和62年 3月(1987)	組織改正（広島県立東部工業技術センターとしての発足）のため、閉庁する。

《広島県立工芸試験場》

昭和28年 4月(1953)	広島県立木履指導所として設立する。
昭和28年 5月(1953)	沼隈郡松永町（現、福山市松永町）371番地の10に庁舎を竣工する。
昭和33年 4月(1958)	広島県立木工指導所と改称する。
昭和43年 3月(1968)	府中市中須町中須団地1648番地の3に府中事務所を設置する。
昭和43年 8月(1968)	福山市柳津町2252番地の18に新庁舎竣工、移転する。
昭和47年 3月(1972)	広島県立工芸試験場に改称する。
昭和47年10月(1972)	府中事務所に木工開放試験室を設置する。
昭和62年 3月(1987)	組織改正（広島県立東部工業技術センターとしての発足）のため、閉庁する。

《広島県立西部工業技術センター福山支所》

昭和24年11月(1949)	呉市公園通6丁目に広島県立呉工業試験場を設置する。
昭和39年 4月(1964)	福山市野上町に福山支場を設置する。
昭和40年 5月(1965)	福山市山手町に庁舎を新築移転する。
昭和59年 4月(1984)	広島県立西部工業技術センター福山支所に改称する。
昭和62年 3月(1987)	組織改正（広島県立東部工業技術センターとしての発足）のため、閉庁する。

《広島県立東部工業技術センター》

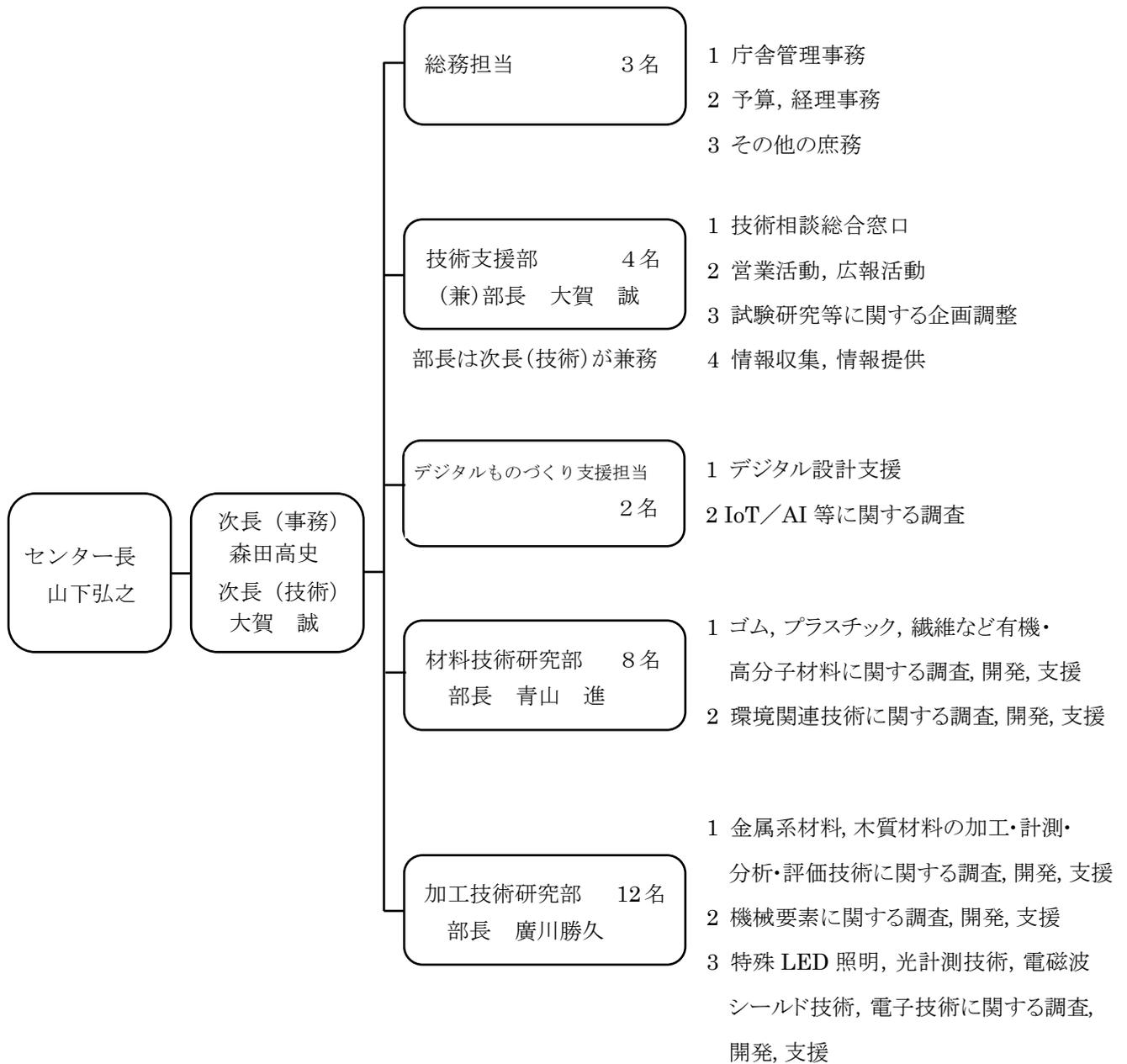
昭和62年 4月(1987)	広島県立東部工業技術センターを設置する。事務所は、各々旧試験場（支所）に分散する。
昭和62年 7月(1987)	広島県福山市東深津町三丁目2番39号に庁舎を新築、移転する。
平成 2年 3月(1990)	地域システム技術開発事業により地域システム普及センターを増設する。
平成 5年 4月(1993)	組織の一部を改正し、企画管理部、機械金属部、電子応用部、工業デザイン部、木材工業部、繊維工業部、工業化学部とする。
平成 7年 5月(1995)	天皇、皇后両陛下のご視察を賜る。
平成11年 4月(1999)	組織を業種対応型から技術対応型に改正し、企画管理部、情報技術部、材料技術部、応用加工技術部、産業デザイン部、生活技術部とする。
平成16年 4月(2004)	県内8試験研究機関が一元化され、総務企画部の地方機関となる。
平成18年 4月(2006)	行政機構改編に伴い、政策企画部の地方機関となる。

（広島県立総合技術研究所 東部工業技術センター）

平成19年 4月(2007)	8試験研究機関を統合し広島県立総合技術研究所を設置する。事務所は各々センターに分散する。組織を総務担当、技術支援部、加工技術研究部、材料技術研究部とする。
平成25年 4月(2013)	LEDプロジェクトチームを設置する。（平成28年4月プロジェクト終了に伴い、チームを解消する。）
平成30年 4月(2018)	デジタルものづくり支援担当を設置する。

(2) 組織

(令和4年3月31日現在)



計 32 名 (外 従事員 4 名)

(3) 職 員

① 現員の状況

(令和4年3月31日現在)

区 分	センター長	次長	部長	担当部長	総括研究員	副部長	主任研究員	研究員	主査	研究員(エルダー)	主任	計	試験研究業務従事員
現 員	1	2	2	3	1	2	11	4	2	3	1	32	4
内 訳		1	2									3	
	総務担当								2		1	3	
	技術支援部			(1)	1		1	1		1		4	
	デジタルものづくり支援担当				1		1					2	
	材料技術研究部			1		1	1	3	1		1	8	2
加工技術研究部			1	1		1	6	2			12	2	

技術支援部長(1)は次長が兼務

② 職 員

所属	職 名	氏 名
	センター長	山下 弘之
	次 長	森田 高史
	〃	大賀 誠
総務担当	主 査	大成 篤
	〃	迫田 聖二
技術支援部	主任 研 究 員	金尾 恵美
	(兼) 部 長	大賀 誠
	担 当 部 長	水成 重順
	主任 研 究 員	橋本 寿之
	研 究 員	山口 翔大
デジタルものづくり支援担当	研究員(エルダー)	市園 肇
	担 当 部 長	宗廣 修興
材料技術研究部	主任 研 究 員	竹保 義博
	部 長	青山 進
	総括 研 究 員	池田 慎哉
	副 部 長	倉本 恵治
	〃	塚脇 聡
	〃	小村 直樹
〃	谷口 勝得	

	研 究 員	渡 邊 正 宗
	研究員(エルダー)	田 上 真 二
	試験研究業務従事員	松 岡 秀 子
加工技術研究部	〃	河 相 美 幸
	部 長	廣 川 勝 久
	担 当 部 長	坂 村 勝
	副 部 長	松 葉 朗
	主任 研 究 員	古 山 安 之
	〃	中 濱 久 雄
	〃	古 本 浩 章
	〃	大 石 郁
	〃	佐々木 秀和
	〃	大 田 耕 平
	研 究 員	和 田 雅 行
	〃	山 形 亮 太
	研究員(エルダー)	松 田 亮 治
	試験研究業務従事員	寺 岡 武
〃	金 本 紘 一	

(4) 土地・建物

敷地面積：10,017.65m²，建築面積：4,072.22m²，延べ面積：6,503.16m²

名 称	構 造	建築面積(m ²)	延べ面積(m ²)	年月日
研 究 棟	鉄筋コンクリート造	1,079.51	3,627.37	S62. 6.24
実 験 棟	鉄 骨 造	2,475.36	2,208.85	H 2. 3.23 (改 築)
エネルギー棟	鉄筋コンクリート造	319.73	469.32	S62. 6.24
車 庫 棟	鉄 骨 造	93.60	93.60	S62. 6.24
危 険 物 庫	鉄 骨 造	14.57	14.57	S62. 6.24
渡 廊 下	鉄 骨 造	44.45	44.45	S62. 6.24
駐 輪 場	鉄 骨 造	24.00	24.00	S62. 6.30
ゴミ集積場	鉄 骨 造	21.00	21.00	S62. 6.24

(5) 予算の執行状況

(単位：円)

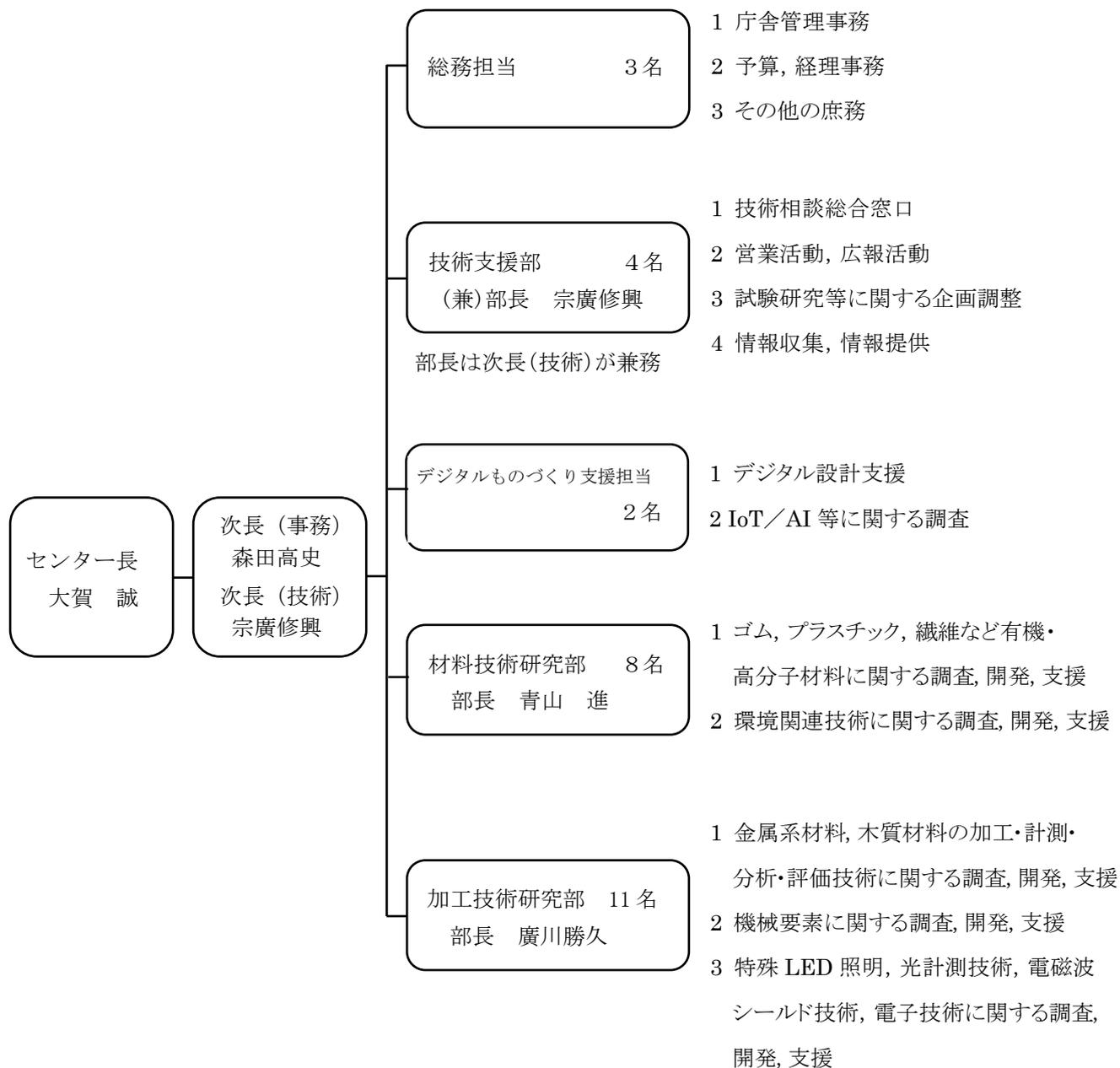
項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備 考	
歳 入 (人件費を除く)	126,460,031	65,984,121	43,749,490		
内 訳	使用料・手数料等	19,661,200	24,127,300	23,388,700	
	一 般 財 源	95,932,078	28,637,419	10,601,590	
	財 産 収 入	0	66,501	299,550	
	諸 収 入	10,866,753	13,152,901	9,459,650	受託研究費，弁償金等
歳 出 (人件費を除く)	126,460,031	65,984,121	43,749,490	事業費の合計	
内 訳	研究開発推進費	12,179,481	16,448,477	12,618,337	
	技 術 指 導 費	91,500,225 (注)	27,009,596	15,784,522	
	管 理 運 営 費	22,780,325	22,526,048	15,346,631	

(注) 東部工業技術センター機能強化事業を含む。

付 録 令和 4 年度組織

(1) 組 織

(令和 4 年 4 月 1 日現在)



計 31 名 (外 従事員 4 名)

(2) 職 員

① 現員の状況

(令和4年4月1日現在)

区 分	センター長	次 長	部 長	担 当 部 長	総 括 研 究 員	副 部 長	主 任 研 究 員	研 究 員	主 査	研 究 員 (エルダー)	主 任 (エルダー)	計	試験研究業務従事員
現 員	1	2	2	3	1	2	10	5	2	2	1	31	4
内 訳		1	2									3	
	総務担当								2		1	3	
	技術支援部			(1)	1		1	1		1		4	
	デジタルものづくり支援担当				1		1					2	
	材料技術研究部			1		1	1	3	1		1	8	2
加工技術研究部			1	1		1	5	3			11	2	

技術支援部長(1)は次長が兼務

② 職 員

所属	職 名	氏 名
	センター長	大 賀 誠
	次 長	森 田 高 史
	〃	宗 廣 修 興
総務担当	主 査	大 成 篤
	〃	迫 田 聖 二
	主任 (エルダー)	青 山 勝 則
技術支援部	(兼) 部 長	宗 廣 修 興
	担 当 部 長	水 成 重 順
	主 任 研 究 員	橋 本 寿 之
	研 究 員	山 口 翔 大
	研究員 (エルダー)	市 園 肇
デジタルものづくり支援担当	担 当 部 長	竹 保 義 博
	主 任 研 究 員	古 本 浩 章
材料技術研究部	部 長	青 山 進
	総 括 研 究 員	池 田 慎 哉
	副 部 長	倉 本 恵 治
	主 任 研 究 員	塚 脇 聡
	〃	小 村 直 樹
	〃	谷 口 勝 得

	研 究 員	渡 邊 正 宗
	研究員 (エルダー)	松 田 亮 治
	試験研究業務従事員	松 岡 秀 子
加工技術研究部	〃	河 相 美 幸
	部 長	廣 川 勝 久
	担 当 部 長	坂 村 勝
	副 部 長	松 葉 朗
	主 任 研 究 員	古 山 安 之
	〃	中 濱 久 雄
	〃	大 石 郁
	〃	佐々木 秀 和
	〃	大 田 耕 平
	研 究 員	和 田 雅 行
	〃	山 形 亮 太
	〃	市 川 皓 基
	試験研究業務従事員	寺 岡 武
	〃	金 本 紘 一

広島県立総合技術研究所
東部工業技術センター年報

令和3年度

(No. 35)

編集者/発行者

広島県立総合技術研究所東部工業技術センター

〒721-0974 広島県福山市東深津町三丁目 2-39

電話 084-931-2402 / FAX 084-931-0409

URL <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/29/>

E-mail ekcgijutsu@pref.hiroshima.lg.jp